

KIKAIYA

TOOLS PRO SHOP KIKAIYA

振動式タンブラー 18LB

取扱説明書

【品番】TUM-3

この度は「振動式タンブラー 18LB」を お買い上げいただき誠にありがとうございます。

* 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。

* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒729-0112 広島県福山市神村町字仁五下 4757-1

(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

* 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

* 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

(製品仕様などは予告なく変更される場合があります、お届けしたお品と本書記載内容の一部相違がある場合がございます)

■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身/動作をご確認ください

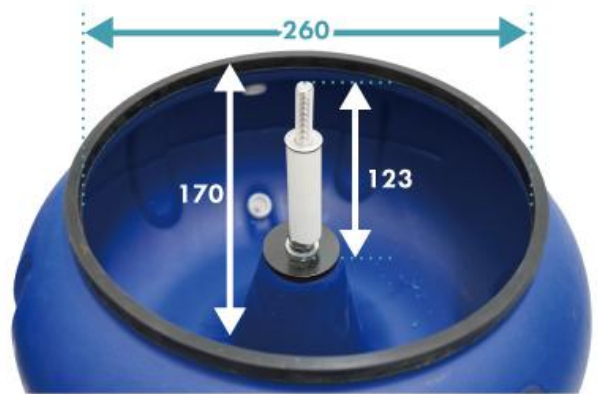
■注意事項

- 使用前には(損傷、部品の緩み、欠落)等の異常がないか点検をしてください。
- 許容以上のメディア+素材を入れず、メディアはボウルの半分以下にしてください。
- 水を入れる場合は1/3以下にし、ボウル以外が濡れないよう注意してください。
- 塗料剥離剤や溶剤を使用しないでください。
- 使用前や使用中に異常が見受けられた場合は、直ぐに使用を中止し点検をしてください。
- 子供を近づけないでください。
- 稼働中は人が監視できる状態にし、水平でしっかりした床でご使用ください。
- 屋外や、コード・モーターが水に濡れる場所で使用しないでください。防水仕様ではございません。
- 可燃性の液体、ガス、粉塵のある場所など、爆発性のある場所で操作しないでください。
- 警告ラベルやシールは汚したり、剥がしたりしないでください。
- 研磨時に発生するスラリーを排水溝へ廃棄しないでください。

■仕様

本体重量	12kg
材質	ボウル/ポリエチレン
タンブラー容量	18LB(8.16kg)
推奨動作重量	約 6.5kg(メディア+素材)
連続稼働時間	8 時間
推奨メディア	樹脂研磨剤 酸化物研磨剤 クルミ コーン ウォールナットシェル ガラスビーズなど
電源	40W 100V 60Hz
梱包箱サイズ	410×410×530mm(梱包重量 13.4kg)





■メディア選択のガイドライン ※メディアは付属していません

使用できるメディアは多種多様です。素材にあった様々なメディアを試してみingことをおすすめします。以下は基本的なガイドラインです。

【錆の除去】市販の処理済みプラスチックメディア

【バリ取りと研磨】クルミまたはコーンメディア

【脱脂】クルミの殻、すりつぶしたとうもろこしの穂軸、またはプラスチックメディア

※セラミックやスチールメディアなどの一部硬質メディアは、ボウルが早期に摩耗する可能性があります。

※砂は使用しないでください。

■使用する前に

- ✓ タンブラーを清潔な状態にしてください。
- ✓ 最初に少量で実行し、メディアの有効性を確認して、適切な実行時間を決定することをおすすめします。
- ✓ タンブラーの容量(重量)を超えないようにしてください。メディアはボウルの半分以下にしてください。
- ✓ 水を使用する場合はメディアが浸るくらいにし、ボウルの 1/3 以下にしてください。
 ※センターシャフトの穴から水が漏れる可能性があります。
- ✓ メディアは 1 度使用したら適切な方法で廃棄してください。

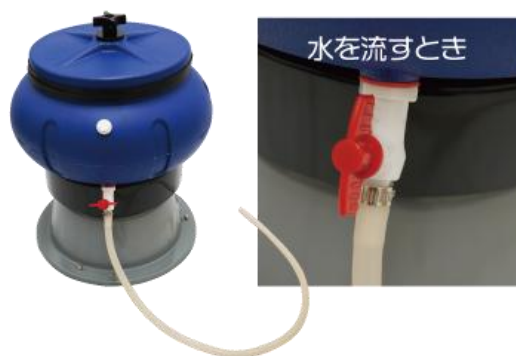
■基本使用方法

- セットアップ前に電源コードをコンセントに差し込まないでください。
 - 運転中は上蓋を外さないでください。
 - 運転中はタンブラーを頻繁に確認してください。正常に動作しない場合や過熱が認められる場合は、すぐに電源スイッチをオフにしてください。
 - 作業台や、長時間使用する場合はしっかりと固定してください。
1. タンブラーボウルに必要なメディア(ボウルの半分以下)、研磨する素材を入れます。
※最大容量は約 8kg ですが、推奨は約 6.5kg (メディア+素材)です。
 2. 上蓋を閉じる前にプロテクトチューブと平ワッシャーをセンターシャフトに通して下さい。
 3. 上蓋をボウルに置き、ゴムワッシャーと平ワッシャー(黒)をセンターシャフトに通しクランプナットを締めます。
 4. 電源コードをコンセントに接続し、電源スイッチをオンにします。



5. タンブリングが完了したら電源スイッチをオフにします。
※終了後、ボウル内にほこりが発生する可能性があるため、すぐに上蓋を開けないでください。(約 1 時間後開封)

潤滑剤や水を使用する場合は、オーバーフローを防ぐため、ホースをボウルの排水口に取り付けて、余分な潤滑油/水を容器(別途ご用意ください)に放出する必要があります。
※内部の液体が誤って排出されないよう、ホースノズルのバルブを必ず閉じてください。



- ❖ 素材を確認し、追加研磨が必要であれば繰り返してください。
- ❖ 完了したら、全てのメディア、水、溶液を適切に破棄してください。
- ❖ メディアは再利用しないでください。

■メンテナンス

- タンブラーに汚れ、グリース、油分がないようにして、湿らせた布と中性洗剤で拭いてください。
- 定期的に部品が固定されてるかチェックし、各作業の前には電源コードとプラグを確認してください。
- 使用しないときは、子供の手の届かない安全な場所に保管してください。